



令和7年度 いわき市立平第五小学校 学校経営・運営ビジョン

<令和7年度推進テーマ>

夢は花さく チーム五竜が丘

[めざす児童像]

- 自分も友だちも大切にする子ども
- 心のこもったあいさつができる子ども
- よく考え、行動する子ども
- 学習や運動にねばり強く取り組む子ども

[めざす学校像]

- 子どもの夢を育む学校
- 心のこもったあいさつが響く学校
- 学び合いを大切にする学校
- 協力し合う中で豊かな心が育つ学校
- 地域に開かれた学校

【教育目標】

- やさしい子
- 元気な子
- 考える子
- がんばる子

～気づき考え 行動する～

【校訓】協心戮力

心と力を合わせて、互いに協力して物事に取り組む

[国・県・市等の動き]

- 小学校学習指導要領
- 令和の日本型学校教育の構築
個別最適な学びと協働的な学びの実現
- 第7次福島県総合教育計画
個人と社会の幸せを目指すWell-beingの実現
学びの変革の推進
- いわき市教育大綱・学校教育ABCプラン
- GIGAスクール構想の推進
- 学校の新しい生活様式

[保護者・教師の願い]

- 人との関わりを通して、思いやりの心を育てたい
- 心のこもったあいさつができるようにしたい
- 学習の基礎・基本をしっかりと身に付けさせたい
- 多様な考え方・表現ができるようにしたい
- 何事にもねばり強く取り組めるようにしたい

<重点目標>

重点	①思いやりのある心をもち、互いのよさや違いを認め合うことができる。	②自分の考えをもって、多様な考えに触れながら活動に取り組むことができる。
低	やさしい気持ちをもち、友だちと仲良くすることができる。	自分の考えをもち、友だちと交流できる。
中	思いやりの気持ちをもち、友だちと助け合うことができる	自分の考えをもち、友だちの考えと比べることができる。
高	思いやりの気持ちをもち、互いのよさや違いを認め合いながら協力することができる。	自分の考えと友だちの考えを認め合い、よりよい考えに深めることができる。

<目指す姿に向けた指導の充実>

学習指導の充実

- わかる・できる・考える授業の取り組み
 - ・わかった・できた実感を大切にした授業
 - ・他者と協働しての課題解決活動の充実（対話を通して）
 - ・各種調査の分析及び基礎学力向上プランに基づいた共通実践
 - ・ICTの効果的活用とプログラミング教育の充実
- 読書活動の推進 学校図書館の活用、（五竜が丘必読書100冊等）
- 家庭学習の定着と習慣化
 - ・学びが定着する家庭学習（家庭学習スタンダード・家庭学習の手引き）
 - ・タブレット端末の有効な活用

体力・健康の保持増進

- 児童期運動指針の理解
 - ・運動身体づくりプログラムの効果的な実践
 - ・教科体育の充実（系統を重視して）
- 防災教育・放射線教育の推進
- 家庭と連携した基本的生活習慣の確立
- 発達段階に応じた食育の推進

生徒指導の充実

- 教科・行事・学校生活・「やさしさの花」をとおして、協力し合い、互いを認め合う心豊かな人間性の醸成
- 学校生活・家庭生活を見つめ直す道徳教育の充実
- 不登校、不登校傾向児童の支援に向けた組織的な対応
- 心のこもったあいさつができる児童の育成（あいさつ運動等）
- 自主的・実践的な縦割活動の実施
- 家庭と連携したデジタルシチズンシップと情報モラル教育の実施（学年の実態に応じたSNS・ゲーム依存への具体的な指導）

特別支援教育の充実

- SSRを起点とした組織的な支援体制の構築
- 支援を要する子ども一人一人のニーズに応じた指導
- 積極的な交流による共に学ぶよさの体得
- 関係機関や保護者との情報共有、積極的なケース会議の開催による課題解決

子どもと向き合う時間の確保

- 教職員多忙化解消アクションプランの着実な実施
- 統合型校務支援システムの効果的な運用

<キャリア教育の視点でそれぞれの教育活動の充実を図る>

- 人間関係形成・社会形成能力（言葉と心でかかわる力）
- 課題対応能力（考えてやりとげる力）
- 自己理解・自己管理能力（自分を知り、自分で動く力）
- キャリアプランニング能力（見通す力）

<研修の充実>

子どもの資質・能力を伸ばす授業づくり

- 社会に開かれた教育課程の実現を目指したカリキュラムマネジメントの実践
- GIGAスクール構想への対応を通した「わかる・できる・考える」授業の実践と、個別最適かつ協働的な学びの実現
- 研究主題に基づく見方・考え方を大切にした、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善